

# 認定職業訓練実施付加奨励金支給申請書

様式A-33

労働局長 殿

捨印

平成 年 月 日

平成 年 月 日 に認定を受けた訓練を適正に実施し、付加奨励金の支給を受けたいので、以下のとおり申請します。また、当該申請書及び添付書類の記載内容について相違ありません。

訓練番号	4 - - - - -		
訓練コース	<input type="checkbox"/> 実践コース		
訓練科名			
訓練期間	平成 年 月 日	～	平成 年 月 日
支給対象者数		人	(注1)
就職率		%	(注2)
担当者連絡先	担当者名	部署	
	電話番号		
	メールアドレス		
訓練実施機関	実施機関番号	【印】訓練実施機関の印鑑を押印してください。併せて欄外に捨印をお願いします。	
	実施機関名		
	代表者氏名	印	
	所在地	〒 - - - - -	
訓練実施機関振込先(注3)	銀行	本店・支店	普通・当座 通知・別段
	金融機関コード ( )	店舗コード ( )	
	口座番号	振込先がゆうちょ銀行の場合は、口座番号の欄に「記号番号」を「記号-番号」の順に記載してください。ご不明な場合は記入せずに、口座番号がわかる通帳の写しを添付してください。	
	フリガナ		
	口座名義		

A-21(職業訓練の認定通知書)の記載事項と一致している必要があります。

【支給対象者数】  
訓練修了者数 及び 就職を理由とする中途退校者数の合計数を記入してください。  
【就職率】  
「認定職業訓練就職者名簿」(様式 A-34)の雇用保険適用就職率を記入してください。

【印】訓練実施機関の印鑑を押印してください。併せて欄外に捨印をお願いします。

A-21(職業訓練の認定通知書)の記載事項と一致している必要があります。

振込先がゆうちょ銀行の場合は、口座番号の欄に「記号番号」を「記号-番号」の順に記載してください。ご不明な場合は記入せずに、口座番号がわかる通帳の写しを添付してください。

※ 申請期限内に、訓練実施施設の所在地を管轄する都道府県労働局職業安定部地方訓練支所又は振込先(注3)提出しないと奨励金は支給できません。

※ 就職者名簿(様式A-34)、認定職業訓練に係る就職状況報告書(様式A-15)の写し及び修了者等(就職を理由として中途退校した者を含む)からの就職状況報告書(様式A-14)の写しを添付してください。

(注1)様式A-34の「付加対象者」欄に○が付いている受講者数を記入してください。

(注2)様式A-34の「雇用保険適用就職率」を記入してください。

なお、労働局において確認した雇用保険の適用状況をもとに計算した就職率によって支給決定を行いますので、ご承知おきください。

(注3)ゆうちょ銀行の場合は、口座番号の欄に「記号番号」を「記号-番号」の順に記載してください。

社会保険 労務士 記載欄	作成年月日・提出代行者の表示	氏名	電話番号
		印	

【申請等の代行】社会保険労務士法に基づいて提出代行者として支給申請書等の提出を行う場合は、社会保険労務士の名称を冠して記名押印していただく必要があります。

受付機関処理欄  
受付日：平成 年 月 日 受付番号： \_\_\_\_\_

※ 労働局処理欄

支給(不支給)決定年月日	平成 年 月 日				
支給決定額	円				
労働局決裁欄					
局長	部長	課長	室長	補佐	係長

認定職業訓練就職者名簿

就職コード「9」は、求職者支援訓練修了状況報告書(様式A-29・別添)の「修了・未修了」欄が「修了」又は「中退就職」(就職理由による中途退校)の者が、未就職に該当する場合又は「求職者支援訓練を実施するに当たっての留意事項」の必須項目が未回答の場合に選択してください。

Header information table with fields: 訓練実施機関番号, 訓練実施機関名, 訓練番号, 訓練コース名, 訓練科名, 訓練開始日, 訓練終了日, 就職状況調査締切日, 就職状況報告締切日.

実践コースへの連続受講は、就職コード「8」を選択してください。

就職状況報告書(様式A-14)で「就職」としている者を、就職コードで「9」(未就職)としている場合は、余白部分にその理由(例:派遣先を確認できなかった等)を記載してください。

就職コード「7」は、求職者支援訓練修了状況報告書(様式A-29・別添)の「修了・未修了」欄が「中退(その他)・未修了」の者専用のコードです。「中退就職」の者(就職理由による中途退校者)の就職状況報告書(様式A-14)を万が一回収できなかった場合には、就職コード「10」を選択してください。

「就職コード」は、就職状況報告書(様式A-14)に基づき、空欄のないように記入してください。

Legend tables for 就職コード表 1, 2, 雇用期間コード表, 雇用契約期間コード表, 雇用保険コード表, ハローワーク紹介コード表, 関連就職コード表.

「関連就職コード」は、就職状況報告書(様式A-14)の「就職状況」欄が、「1 就職した又は内定した」又は「2 自営を始めた」の者(就職コードが「1」~「6」及び「11」の者)のみ記入し、その他の者は空欄としてください。

Main data table with columns: 氏名, カナ, 性別, 年齢, 修了・中退, 就職コード, 雇用保険コード, 雇用期間コード, 雇用契約期間コード, ハローワーク紹介コード, 関連就職コード, 連続受講者, 付加金対象者, 受講金, 被災者, J.C.作成支援, 65歳以上, (※)確認欄.

「65歳以上」の欄は、訓練修了日において65歳以上の受講者に「○」を付してください。

①求職者支援訓練修了状況報告書(様式A-29・別添)と内容を一致させてください。年齢は、受講開始時の年齢となります。②「修了・中退」欄は、様式A-29・別添の「修了・未修了」欄が「修了」の者を「修了」、「中退就職」及び「中退(その他)・未修了」の者を「中退」とし、空欄のないよう記入してください。 ※データ連動版のファイルで作成すると、様式A-29・別添等から自動で転記されます。

「連続受講者」欄及び「付加金対象者」欄は、実践コースのみ、裏面の注意事項13に従って記入してください。 ※データ連動版ファイルで作成すると、「付加金対象者」欄については、様式A-29・別添から自動で転記されます。

「J.C.作成支援」欄は、求職者支援訓練修了状況報告書(様式A-29・別添)の「J.C.」欄が「○」の者に「○」を付してください。 ※データ連動版のファイルで作成すると、様式A-29・別添から自動で転記されます。

①「雇用保険コード」は、就職状況報告書(様式A-14)の「就職状況」欄が、「1 就職した又は内定した」又は「2 自営を始めた」の者(就職コードが「1」~「6」及び「11」の者)のみ記入し、その他の者は空欄としてください。 ②また、認定職業訓練就職者名簿(様式A-34)の裏面の注意事項8にしたがって、該当するコードを選んでください。

①「雇用期間コード」、「ハローワーク紹介コード」は、就職状況報告書(様式A-14)の「就職状況」欄が、「1 就職した又は内定した」の者(就職コードが「1」~「5」及び「11」の者)のみ記入し、その他の者は空欄としてください。 ②「雇用契約期間コード」は、雇用期間コードが「2 期間の定めあり」の者のみ記入し、その他の者は空欄としてください。

①「受講金」の欄は、就職状況報告書(様式A-14)の内容にしたがって、該当者に「○」を付してください。なお、就職状況報告書(様式A-14)を未提出の者については、訓練実施機関でわかる範囲で「○」を付してください。 ②「被災者」の欄は、受講者属性資料(様式A-28・別添2)により把握した者について「○」を付してください。

Summary table with sections: 受講者計, 就職者計, 就職状況回収率 (90.0%), 基礎コース, 実践コース, 雇用保険適用就職率, 参考指標 (その他就職率).